

これでばっちり（社会）の学習法

1 授業後に必ず復習をする。

- ⇒ 教科書を何回も読んで理解を確かなものにする。
- ⇒ 重要語句（授業で印をした語句や教科書の太字）については必ず覚え、意味を説明できるようにする。

2 教科書や資料集のグラフや表から特徴をとらえるよう努める。

3 社会科は出題パターンが決まっているため、数多くの問題を解くことでパターンを見抜くことができる。

4 問題集を解くときには、わからなかったり間違ったりした問題の解答を、すぐに書き込むのではなく、空欄や誤答のまま残しておいて、**わかるまで何回も解く**ように心がけることが得点アップにつながる。その際、**なぜその答えになるのかを調べる**と定着が早い。



1・2年生

◇ 歴史的分野

- 歴史の流れ（原因⇒事実⇒影響）を大きくとらえ、年表などにまとめる。
- 鍵となるできごとについて、理解できているか、自分のことばで説明する。

◇ 地理的分野

- 授業や教科書にでてきた地名を必ず地図帳で確認する。（印を付けておく）
- 日本と世界の略地図が描けるようにし、地名などを地図に書き込むと力がつく。

3年生

◇ 公民的分野

- 基本的な用語の意味を理解する。テレビや新聞でニュースに関心を持つ。（できれば政治・経済などに関する新聞の切り抜きを行うとためになる。）

- ◇ 受験生としての自覚をもち、公民の学習をすすめながら、地理、歴史についても並行して学習するよう心掛ける。地理については、白地図をつかって地形、気候、産業などをノートにまとめるとよい。歴史については、原始、古代、中世、近世、近代、現代ごとに、人物や政治、経済、文化について年表をつくりノートにまとめるとよい。1, 2年時のワークや問題集を解き直すのも効果的である。

